

議会だより

発行：行方市議会〒311-3512 行方市玉造甲 404 編集：広報委員会

令和 8 年 5 月

第 2 回
臨時会

令和 8 年 6 月

第 2 回
定例会

国際交流 international exchange

オーストラリアのドロマーナ小学校
の児童が市内 4 つの小学校を訪問し、
日本文化を通じて楽しく交流しまし
た。(7月3日北浦小学校)

Contents

- 第 2 回 (6 月) 定例会…………… p.2 ~ 7
- 第 2 回 (5 月) 臨時会…………… p.8 ~ 9
- 一般質問…………… p.10 ~ 13
- 議会トピックス・委員会レポート… p.14 ~ 15
- 市民の声・議会日誌・議会トピックス… p.16

令和8年 第2回臨時会・第2回定例会

あ
ら
ま
し

- ◆第2回（5月）臨時会は5月1日に開催され、補正予算を含む報告3件、議案2件が市長から提出されました。審査の結果、原案のとおり可決・承認されました。
- ◆第2回（6月）定例会は、6月1日から18日までの18日間にわたり開催され、報告5件のほか、条例の改正、補正予算など議案6件が市長から提出されました。議案は、審査の結果、いずれも原案のとおり、可決・承認されました。また、一般質問では7名の議員が登壇し、市の方針等を質しました。

第2回定例会 市長あいさつ及び提案理由の説明（一部抜粋）

市政の現状と主な施策等についてご報告します。始めに、なめがた地域医療センターの救急医療・入院機能休止に伴う不安の声に対し、県や県議会、病院運営事業者等と継続して協議や要望活動等を行い、入院機能と救急機能の段階的回復に全力で取り組みます。次に、出産祝金支給事業において出生時の一律10万円に加え1歳から3歳の誕生日給付を新設し、子育てに投資するまちとして若い世代に選ばれる自治体を目指します。農畜水産業者向けに国の交付金を活用した支援金制度を6月から開始しましたが、中東情勢悪化に伴う農業用資材等の高騰は深刻な問題であり、国に対して実態調査と対策拡充を強く要望していきます。また、東関東自動車道水戸線の鉾田ICから行方ICは今秋開通見込みであり、9月12日に開通記念イベントを予定しています。全線開通を踏まえ北浦複合団地への企業誘致の早期実現を図っていきます。皆様には、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



第2回臨時会の経過

※議案の内容は8ページ

5月1日（金）
【議会運営委員会】
【本会議】開会

会期の決定、諸般の報告
議案の上程、説明、質疑
委員会付託

【総務委員会】付託案件の審査
【教育厚生委員会】付託案件の審査
【予算決算常任委員会】付託案件の審査
【本会議】委員長報告、質疑、討論、採決
閉会



◀臨時会の様子は
こちらから

第2回定例会の経過

※議案の内容は次のページから

6月1日（月）【議会運営委員会】
【本会議】開会

会期の決定、諸般の報告
議案の上程、提案理由の説明

3日（水）【本会議】一般質問

4日（木）【本会議】一般質問

8日（月）【本会議】議案質疑、委員会付託

9日（火）【総務委員会】付託案件の審査

10日（水）【教育厚生委員会】付託案件の審査

12日（金）【予算決算常任委員会】付託案件の審査

18日（木）【議会運営委員会】
【本会議】委員長報告、
質疑、討論、採決
追加日程

議案質疑、委員会付託

追加日程

質疑、討論、採決

【予算決算常任委員会】付託案件の審査

【本会議】委員長報告、
質疑、討論、採決
閉会中の所管事務調査
議員の派遣
閉会

▼定例会の様子は
こちらから



令和8年第2回行方市議会定例会 付託案件の審査

審査の内容を一部抜粋してお伝えします。議決結果は6ページをご参照ください。

総務委員会

行方市行政手続条例の一部を改正する条例について

行政手続法（平成5年法律第88号）の改正に伴い、聴聞の通知及び弁明の機会の付与の通知の方式を変更するとともに、関係規定を整備するなど、所要の改正を行うもの

Q 該当する具体例について

A 行政処分には、法に基づく処分と市の条例に基づく処分があります。法に基づく処分は、生活保護法に基づく生活保護の停止・廃止、介護保険法に基づく要介護認定の取消し等です。市の条例に基づく処分では、介護保険条例の保険料減免等となっています。

Q 全ての不利益処分に対して、インターネットによる公示を行うのか

A 相手方が判明しているときは、これまでどおり書面による通知で行います。相手方の所在が判明しない場合のみ、インターネットと書面の公示を並行して行います。

行方市税条例の一部を改正する条例について

令和8年度税制改正により、地方税法等の一部を改正する法律（令和8年法律第2号）が公布されたことに伴い、当該法律改正にあわせて、市民税及び固定資産税の関係条項等について、所要の改正を行うもの

Q 税制改正で防衛特別所得税が創設されるが、期間はあるのか

A 令和10年1月1日に施行予定で、終了は決まっていません。今後、国の動向を注視していきます。

Q 優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る課税の特例の見直しに伴う改正の内容について

A 国土交通省が認定する整備計画において、都市部の再開発や道の拡張などに付随した土地の譲渡に関するものが該当となります。現在、行方市には対象となる整備計画はありません。

教育厚生委員会

工事請負契約の締結について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号及び行方市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成17年行方市条例第49号）第2条の規定により、提案するもの

- 1 契約の目的 麻生運動場体育館大規模改修及び空調設備整備工事
- 2 契約の方法 一般競争入札
- 3 契約金額 4億7080万円
- 4 契約の相手方 行方市新宮745番地 藤崎建設工業株式会社
代表取締役 藤崎 政行
- 5 工期 議決日の翌日から
令和9年3月17日まで

Q 入札者数について

A 藤崎建設工業株式会社、株式会社ミノワ、常総開発工業株式会社の3社です。

Q 建築資材の確保と工期内の工事完了について

A 建築資材は問題なく手配できる予定なので、工期内完了を見込んでいます。

予算決算常任委員会

Q **A**
令和8年度行方市一般会計補正予算（第2号）について

一般会計に補正の必要が生じたので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第218条第1項の規定により、提案するもの

Q
地域未来交付金

Q 財源を地域未来交付金へと入替を行った経緯は

A 図書館において、デジタル庁の地域未来交付金が電子図書館で活用できるのではないかと申請を行い、今回、財源を得ることが出来ました。

Q
農業経営基盤強化資金利子補給補助金

Q 補助金の該当する内容および採択された事業の件数について

A 農業経営改善計画の達成に必要とされるものが該当します。例えば、農地の取得や改良、農業経営施設・機械等の改良や取得、農産物加工処理施設の改良や造成等が対象とされています。また、今回の対象者は養鶏業者1者と農業者2名です。

Q **A**
令和8年度行方市一般会計補正予算（第3号）について

一般会計に補正の必要が生じたので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第218条第1項の規定により、提案するもの

Q
霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業

Q 霞ヶ浦ふれあいランド株式会社におけるPRの手法や市の関わりについて

A PRとして、電車の中吊り広告やインスタにおけるインフルエンサーの活用など適宜行っています。また、毎月、市との定例会を開催しています。様々な意見を交換し、今回の虹の塔ライトアップ事業など市が支援を行いながら、これからも来訪者を増やす努力を行っていきます。

Q
観光振興事業

Q 観光PR看板設置工事の予算の計画性はあるのか

A 予算を効率的に適時適切に使用するために、過疎対策事業債等の活用ができるタイミングである今回の補正予算で計上しました。できる限り当初予算に盛り込みますが、適時適切に補正予算を行っていきます。

Q **A**
令和8年度行方市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について

後期高齢者医療特別会計に補正の必要が生じたので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第218条第1項の規定により、提案するもの

Q
保険料還付金

Q 還付金の内容について

A 一番多いのは、亡くなった方の保険料の還付です。亡くなると月割りで保険料を返す事になっており、保険料の還付事務手続きが生じます。

Q 死亡届出を提出した際に、還付についての書類等を渡さないのか

A 死亡等による手続に来庁された際に、各担当課でその後の手続に関する案内をしています。また、来庁されない方もいますが、連絡先等を確認しながら対応しています。

各委員会への 付託が省略された議案

議決結果は6ページをご参照ください。

▼ 専決処分の報告について

損害賠償の額を定め、和解することについて

▼ 令和7年度行方市一般会計継続費繰越計算書の報告について

▼ 令和7年度行方市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

▼ 令和7年度行方市水道事業会計予算繰越計算書の報告について

▼ 令和7年度行方市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について

行方市の情報をスマートフォンやタブレット、パソコンで！

まちの情報を
電子アプリでお届けします

広
報
紙

日
常

く
ら
し

防
災



無料 FREE

カタログポケット

Catalog Pocket

「Catalog Pocket」は
まちのさまざまな情報を閲覧できるアプリです。
アプリ上で登録をすれば
プッシュ通知で確実に情報をお届け。
多言語対応&音声読み上げもできます。



行方市のコンテンツはこちら▶



Catalog Pocket
カタポケ

無料 FREE

iPhone

Download on the
App Store



Android

GET IT ON
Google Play



PC 也可

※ PC版はプッシュ通知はありません。

※ デジタルブックの配信は発行日の10日後となります。

令和 8 年第 2 回行方市議会定例会 提出議案議決結果

《市長提出議案》

議案番号	件 名	議決結果	付託委員会
報告第 5 号	専決処分の報告について (損害賠償の額を定め、和解することについて)	—	—
報告第 6 号	令和 7 年度行方市一般会計継続費繰越計算書の報告について	—	—
報告第 7 号	令和 7 年度行方市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—	—
報告第 8 号	令和 7 年度行方市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	—
報告第 9 号	令和 7 年度行方市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	—
議案第 27 号	行方市行政手続条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	総務委員会
議案第 28 号	行方市税条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	総務委員会
議案第 29 号	工事請負契約の締結について	原案可決（全会一致）	教育厚生委員会

～ 議会へ請願・陳情される方へ ～

**請願・陳情とは、市民が市政についての要望や意見を
直接「議会」に提出する方法です。**

- ※ 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に分かりやすく書いてください。
- ※ 提出年月日、請願（陳情）者の住所、署名又は記名押印してください。
- ※ 請願書は、1 人以上の紹介議員が必要で、表紙に自筆による署名又は記名押印が必要です。
- ※ 紹介議員がつかないときは、陳情書としてください。
- ※ 提出方法については、議会事務局へお問い合わせください。

（表紙例）

〇〇〇〇に関する
請願（陳情）書

紹介議員
署名又は
記名押印 印

（内容例）

〇〇〇〇に関する請願
（陳情）

1. 要旨
2. 理由

令和 年 月 日
請願（陳情）者の住所
署名又は
記名押印 印
行方市議会議長 殿

令和 8 年第 2 回行方市議会定例会 補正された予算

議案番号	補正額（総額）	主な内容	議決結果
議案第 30 号 一般会計補正予算 (第 2 号)	868 万 8 千円 増額 (210 億 3,657 万 8 千円)	・ コミュニティ助成事業補助金 / 250 万円 ・ 農業経営基盤強化資金利子補給補助金 / 588 万円 ほか	原案可決 (全会一致)
議案第 31 号 一般会計補正予算 (第 3 号)	1,205 万 5 千円 増額 (210 億 4,863 万 3 千円)	・ 観光 PR 看板設置工事 / 775 万 5 千円 ・ 虹の塔投光照明更新工事 / 330 万円 ほか	原案可決 (全会一致)
議案第 32 号 後期高齢者医療 特別会計補正予算 (第 1 号)	549 万 9 千円 増額 (6 億 5,649 万 9 千円)	・ 保険料還付金 / 549 万 9 千円	原案可決 (全会一致)

※補正予算は予算決算常任委員会に付託されました。



ON AIR

本会議の様子を「なめがたエリアテレビ」 にて、生中継しています。

インターネット（パソコン、スマホ）では、録画中継をしています。

現在、平成 31 年第 1 回定例会からご覧になれます。令和 8 年第 2 回臨時会、第 2 回定例会も公開しています。

※令和 8 年度第 2 回定例会の一般質問の様子は、P10～13 の各議員の顔写真下にある QR コードを読み取ると、議員本人の動画をすぐにご覧いただけます。



なめがたネット放送局を検索し、市議会録画中継へ
これまでの録画中継はこちらから▶



総務委員会

Q 専決処分の承認を求めることについて
(行方市税条例の一部を改正する条例について)

A 令和8年度税制改正により、地方税法等の一部を改正する法律（令和8年法律第2号）が令和8年3月31日に公布され、令和8年4月1日に施行されることに伴い、行方市税条例（平成17年行方市条例第54号）の一部を改正し、同日から施行する必要があることによるもの

Q 軽自動車税の環境性能割が廃止になった事に伴う、市の税収に及ぼす影響について

A 減収分は、国から地方交付税として補填されます。

Q 環境性能割が廃止されると、車購入時の税や13年を超える車に加算される税が無くなるのか

A 軽自動車購入時に支払っていた環境性能割については課税されません。13年以上経過した軽自動車に課す税については、従来通り変更はありません。

教育厚生委員会

Q 行方市出産祝金支給条例の制定について

A 次代を担う子の誕生を祝福し、子育て家庭を経済的に支援するために、新たな出産祝金を支給することについて条例を制定するもの

Q 支給方法を1・2・3歳ごとに分ける理由について

A 子供の発達が著しく、育児負担が特に集中する3歳までの時期は、大切な期間です。この時期に焦点を当て、経済的・精神的な支援を1年ごとに手厚く行うことで、子供の安定した成長を促すとともに、保護者の就労や社会参加の両立を支援したいと思えます。また、定住促進を図ることを目的に、支援の支給期間を3年としています。

Q 継続性を保てるのか

A 継続性を保つため、市の財政状況を考慮し、出産祝金の上限を最大50万円に設定しました。鹿行地区において出産祝金を支給しているのは行方市のみです。このような子育て支援が継続出来るよう、様々な情報を収集し、制度内容の見直しや改善を行います。

予算決算常任委員会

Q 専決処分の承認を求めることについて

A 令和7年度行方市一般会計に補正（第9号）の必要が生じたことによるもの

Q 財政調整基金の積立金額によって、地方交付税に影響を及ぼすのか

A 財政調整基金の積立が多い場合は、地方交付税に影響が出てくるのが懸念されます。このため目標値を定め運用を行っています。

Q 令和8年度行方市一般会計補正予算（第1号）について

A 一般会計に補正の必要が生じたので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第218条第1項の規定により、提案するもの

Q 行方市出産祝金支給条例の支給要件に国籍は関係あるのか

A 国籍等関係なく、令和8年4月1日において、行方市に住民登録している方が支給要件となっています。

議会メモ：

「付託が省略された議案」とは…

議会では、提出された議案について、専門的な審査を行う委員会に付託するのが原則となっています。しかし、緊急を要する案件（災害に関する補正予算など）、内容が軽微又は明白な案件（意見が分かれる余地がないもの）、人事案件（本会議で即決されることが多いもの）などは、付託が省略される事があります。



損害賠償の額を定め、和解することについて

▼専決処分の報告について

専決処分の報告

令和8年第2回行方市議会臨時会 提出議案議決結果

《市長提出議案》

議案番号	件 名	議決結果	付託委員会
報告第 2 号	専決処分の報告について (損害賠償の額を定め、和解することについて)	—	—
報告第 3 号	専決処分の承認を求めることについて (行方市税条例の一部を改正する条例について)	原案承認（全会一致）	総務委員会
議案第 25 号	行方市出産祝金支給条例の制定について	原案可決（全会一致）	教育厚生委員会

令和8年第2回行方市議会臨時会 補正された予算(令和7年度)

議案番号	補正額（総額）	主な内容	議決結果
報告第 4 号 一般会計（第 9 号）	1 億 8,228 万 8 千円増額 (222 億 1,604 万 8 千円)	・ 公共施設整備基金積立金 / 1 億 8,131 万 7 千円 ほか	原案承認 (全会一致)

令和8年第2回行方市議会臨時会 補正された予算(令和8年度)

議案番号	補正額（総額）	主な内容	議決結果
議案第 26 号 一般会計（第 1 号）	9,789 万円 増額 (210 億 2,789 万円)	・ こども家庭センター事業 / 600 万円 ・ 農畜水産業者等エネルギー高騰対策支援金 / 8,750 万円 ・ 通学路整備事業 / 409 万円 ほか	原案可決 (全会一致)

※補正予算は予算決算常任委員会に付託されました。

市の考えを問います

一般質問

6月3日（4議員）

小野瀬 忠利（一問一答）……………10 ページ

1. 子育て支援
2. 学校教育

宮崎 和洋（一問一答）……………11 ページ

1. 交通弱者への対策
2. 市民の居場所

高木 正（一括後一問一答）……………11 ページ

1. 世情の流動的構造変容への不安やその深刻度、混乱は増すばかりであり、恒常的に財政力の厳しい行方市にとってまさに正念場と考えるが、行財政運営上の見解を問う

伊勢山 仙寿（一問一答）……………12 ページ

1. 北浦複合団地の取組について
2. 市民のまちおこしについて
3. 物価高騰について

6月4日（3議員）

高橋 正信（一括後一問一答）……………12 ページ

1. 防災対策

阿部 孝太郎（一括後一問一答）…13 ページ

1. 地域医療に関して
2. 出産祝金について

小林 久（一括後一問一答）……………13 ページ

1. 職員採用
2. ごみ処理
3. 農業振興センター

7名の議員が登壇し、執行部に対し方針等を問いました。

紙面の内容は、質問・答弁共に議員自らが要約・執筆、寄稿したものを掲載しています。

※ QRコードを読み取ると、各議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



子育て支援



小野瀬 忠利 議員



動画はこちらから

問 公立幼稚園の今後の在り方について

答 教育部長 現在22名とかなり少数の園児数になっています。今後の幼稚園の在り方について検討委員会が1園に統合する旨の答申が出されました。今後この答申に基づき、行方市公立幼稚園適正配置検討委員会が、適正な園数、保育年数、機能形態、配置に関する必要事項について協議され、適正配置計画がまとまる予定です。これを受け、市長から公立幼稚園の在り方についての策定がされる予定となっています。

答 市長 幼稚園の在り方検討委員会より令和9年度には1園化すべきとの答申をいただきました。早期に令和9年度以降の公立幼稚園の在り方を検討した上で、市民の皆様に周知する必要があると思います。

学校教育

いろいろな形で協議し、スピード感を持って、方向性を出していかなければならないと承知しております。

問 就学前の子供たちの環境づくりについて。令和7年に出生した子供が78人。令和元年の159人から半減している状況で、市内に9ヶ所ある保育施設の経営が今後成り立っていくのか。行政として幼児保育・教育に対して、今後についてどのように考えているのか

答 市民福祉部長 まずは定員を減らすことで1人当たりの公定価格を上げ、ある程度の収入につなげていただく。それ以上の減少については後々、数字を見ながら、また、経営状況がどのようになるかなど全体的に考えながら、単独で補助を出すことも考えなければならぬと思います。

答 市長 行政としてもどのような形で民間の保育施設の皆さんと共存しながら子供たちのために、施設運営を継続していただけるか



宮寄 和洋 議員



動画はこちらから

交通弱者への対策

問 県広域交通のビッグデータを活用した交通弱者政策について

答 市長 以前より行方市が持っているビッグデータを参考にしながら、今後も近隣市等と調整しながら進められるよう努力していきます。

問 移動スーパーへの支援や協力体制の構築について

答 市長 現在参入していただいている方々と持続可能な形で展開できるように、行政としては、最大限努力していくように頑張っていきたいと思っています。

問 休止している移動市役所の今後の利用法について

答 市長 一旦休止させていただき、さらにご活用いただきやすい体制をつくりたいので、現在、民間の皆さんも含めて協議をさせていただいております。

市民の居場所

問 大きめの公園の整備について

答 企画部長 地域振興施設の基本計画において、約1500㎡の芝生広場と小型・中型遊具、また、屋外に約50㎡のキッズスペースなどの計画もしています。

答 市長 可能であれば、大型遊具の配置や、芝生の公園、全天候型で雨風でも遊べる、ある程度の温度管理がされ常に子供たちが遊べるような公園ができればいいなという夢を持っています。

問 公民館駐車場へのキッチンカーの乗り入れについて

答 教育部長 教育委員会としては、若干難しいという考えです。

答 市長 キッチンカー乗り入れの話をする機会が、どの部署で承れるのか。公民館の話だけではなく、市として運営や施設等の貸借等にお力添えができるものなのか、庁内で少し検討していきたいと思っています。

問 休止中の移動市役所を転用した「移動児童館」の可能性について

答 市長 移動児童館というように考え方も非常に検討に値するものだと感じました。

世情の流動的構造変容への不安やその深刻度、混乱は増すばかりであり、恒常的に財政力の厳しい行方市にとってまさに正念場と考えるが、行財政運営上の見解を問う

問 市民生活中心の必然的行政として、世情の流動的構造変容への不安やその深刻度、混乱は増すばかりであり、恒常的に財政の厳しい行方市にとって、まさに正念場と考えるが、行財政運営指針を問う

答 市長 事業の選択と集中を進め、変化を恐れず挑戦を続けていきます。

問 庁舎の在り方と地域医療体制への取組を問う

答 総務部長 行方市総合計画・総合戦略の行政マネジメントにおいて、庁舎の在り方を再検討しました。北浦庁舎及び玉造庁舎の耐震診断は8月下旬の完了を予定しています。



高木 正 議員



動画はこちらから

答 市長 地域医療体制については、今後出されるJ-A茨城県厚生連の最終結論を踏まえ、皆様と地域医療に対する市の政策的取組方針を協議していきたいと思っています。

問 東関道の新線開通を控え、行方市にとって、最大のチャンス最後で最大の転機であります。危機意識の中での基本的考えを問う

答 市長 このチャンスは、必ず生かすべく職員一丸となって、まちづくりに全力を挙げていきます。

問 霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業の霞ヶ浦どうぶつとみんなのいえについてを問う。費用対効果や、3年遅れにも関わらず令和6年7月31日オープンに対し、なぜ維持管理運営費は令和3年から支払われているのか、あるいは、雨漏り補修していないにも関わらず完了支払はなぜかを問う

答 経済部長 雨漏りの原因特定は難しく、早急な解消は困難な状況です。令和3年度から一部の支払いをしています。

問 霞ヶ浦どうぶつとみんなのいえは今からでも中断、やめてはどうか

答 市長 事業者と詳細を詰めながら前進できるように努力いたします。

北浦複合団地の取組について



伊勢山 仙寿 議員



動画はこちらから

問 北浦複合団地の取組について
市長 現在、国及び東日本高速道路株式会社から東関東自動車道水戸線が令和8年度中に全線開通する見通しが示されており、東関東自動車道水戸線は、陸・海・空を結ぶ広域交通ネットワークとして大きな役割を担うものであり、開通により本市の交通利便性や物流効率は大きく向上するものと期待しております。私は、東関東自動車道水戸線の開通を本市発展の大きな好機と捉えており、特に行方インターチェンジに近接する北浦複合団地は本市の企業誘致の核となる重要な産業用地であり、積極的な活用を図ってまいりたいと考えます。

副市長 茨城県との連携において、本庁の立地推進本部及び東京にある立地推進東京総括本部と相互訪問を行うなど連携体制を構築し、県が主体となり、本市へ、

の企業誘致活動への協力をお願いしているところです。

市民のまちおこしについて

問 市民によるイベント3地区（繁昌・南高岡・小貫）で開催された事について
企画部長 市民が主体となつて実施されているイベントについては地域における連帯感の醸成等の創出につながると認識しています。本市としても今後、市民主体の活動の支援に向けた検討を行っていきたいと考えています。

問 イベントを市民がおこなう際の補助金について
企画部長 以前は地域活性化を図る目的とした補助金がありました。今後、地域のニーズを踏まえ再度検討していきます。

物価高騰について

問 物価高騰について問う
市長 長引く物価高騰や国際情勢の不安定化に伴う燃料費、資材費、肥料、飼料価格等の上昇は、農畜水産業をはじめとする事業者の経営や市民生活に大きな影響を及ぼしていると認識しています。このような状況に対応するため、国、県への要望活動も積極的に行っております。

問 福祉避難所の確保・運営ガイドラインの改正が令和3年5月に公示され施行された。福祉避難所の指定を促進し、事前に受入れ対象者を調整して災害時の直接避難等を促進し要配慮者の支援を強

防災対策



高橋 正信 議員



動画はこちらから

問 自然災害の激甚化、頻発化が進む中、気象専門家の役割が重要視されている。そこで気象防災アドバイザーとのアドバイザー契約をしていただき本市の防災対策へ取り組んでいただけないものか
市長 災害時における専門的な助言はもとより、平常時における防災訓練や防災教育、職場研修などを通じて、地域防災力の向上を図る上でも、ご提案の気象防災アドバイザーの果たす役割は大変大きなものがあると感じています。今後は業務内容や任用方法等の整理を進めながら前向きに検討させていただきたいと思えます。

問 災害時の避難方法として、車中泊という選択肢もある。プライバシー確保の点からニーズが高まっているが、行方市としてこの車中泊避難に対する考えは
総務部長 市防災計画において車中泊に対する指定避難所の指定を検討することとしており、ルールづくり等について具体化する必要があると思っています。

問 災害時における水の確保、行方市において4ヶ所に耐震性貯水槽があるが、その上で災害用井戸の事前登録制度の取組が必要だと思いがどのように思われるか伺いたい
総務部長 耐震性貯水槽で市民の3日分程度を確保しています。それ以降の分を考えると、井戸の必要性を認識しています。災害用井戸の登録制度を検討していきます。

問 自然災害の激甚化、頻発化が進む中、気象専門家の役割が重要視されている。そこで気象防災アドバイザーとのアドバイザー契約をしていただき本市の防災対策へ取り組んでいただけないものか
市長 災害時における専門的な助言はもとより、平常時における防災訓練や防災教育、職場研修などを通じて、地域防災力の向上を図る上でも、ご提案の気象防災アドバイザーの果たす役割は大変大きなものがあると感じています。今後は業務内容や任用方法等の整理を進めながら前向きに検討させていただきたいと思えます。



阿部 孝太郎 議員



動画はこちらから

地域医療に関して

問 地域医療の現状と市の基本方針について

答 市長 市民が安心して暮らしているためには、身近な地域で必要な医療を受けることができる体制の確保が不可欠です。茨城県の地域医療構想では、今後も医療需要の増加が見込まれており、急性期から回復期への機能分化や在宅医療、介護との連携など、地域全体で支える持続可能な医療提供体制の構築が求められています。

問 なめがた地域医療センターの役割と関係機関との協議状況及び成果について

答 市民福祉部長 市では、なめがた地域医療センターの救命救急機能回復を目指し、地域医療供給体制の拡充に向け、茨城県、JA茨城県厚生連、地元医師会、各関係機関と協議検討してきました。

また、病院機能の段階的な回復とは別に、JA茨城県厚生連と本市が相互に連携協力を図りながら、持続可能な地域医療供給体制の確保と市民の安全安心のさらなる向上及び現在の診療体制を維持する旨の合意をし、令和8年3月17日に協定書を締結しました。

問 市営による、休日診療所が実施されていないのはなぜか

答 市長 運営事業者ができるのであれば、全体の病院経営の中で、休日・夜間受入れを行っていたきたい。あえて病院の現在の運営と切り離し、市が補助制度を活用して、そのような不要な投資をする必要があるのかということ、一旦休止をしています。今ある施設の中で、休日・夜間診療を速やかに受けたい、拡充していただきたい。そのようなことは常々協議の中で申し上げます。



職員採用

問 職員採用

答 市長 労働力人口の減少や民間企業、他自治体と人材獲得競争の激化、職員の価値観の多様化による早期離職など、人材確保を取り巻く環境は厳しさを増しています。特に、30代40代の中堅層が不足、中核を担う人材確保と育成が重要な課題です。

答 総務部長 令和9年度採用については、令和8年4月10日から5月14日まで前期の採用募集に当たって、市報、ホームページ、各種メディア、SNS、大学への求人票の配布など多角的な広報手段を活用し、幅広い層から募集がありました。中堅層は業務遂行上の経験や組織の継続性を支える重要な役割を担う人材であり、世代バランスを考慮し、安定した組織運営に資する職員構成の確保に努めます。



小林 久 議員



動画はこちらから

めまです。職員数は令和7年度294人と減少傾向です。

ごみ処理

問 美化センターの火災対策

答 経済部長 市では、ごみガイドブック、リサイクルプラザ情報誌、市報において有害ごみの指定袋での排出方法を周知しています。また、施設内で委託事業者による手選別により作業を行うなど火災予防に努めています。

問 ごみ袋の状況と今後の見通し

答 経済部長 可燃ごみの処理量は、3年間の平均で年間8331tと若干の減少傾向です。指定ごみ袋の使用状況ですが、可燃ごみ（大）の袋は45リットルで、例年125万枚程度の使用が見込まれています。仕入れは、年3回に分けて行い、初めの2回で年間販売量を確保し、本年度は、在庫67万5千枚と本年度上期納入50万枚、下期納入分50万枚の確保も可能な状況です。令和8年度分の必要量は確保見込みであることから、過度な不安を抱かないようご理解願います。

議会トピックス

表彰されました

(全国市議会議長会、茨城県市議会議長会から)

この度、市政の振興に努めた功績を称え、全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会から5名の議員に表彰状及び記念品が贈呈されました。

- ◆全国市議会議長会表彰（議員 20 年）
全国市議会議長会感謝状（評議員功績）
茨城県市議会議長会表彰（議員 20 年）
宮内 守 議長

- ◆全国市議会議長会表彰（議員 15 年）
茨城県市議会議長会表彰（議員 15 年）
鈴木 裕 議員
貝塚 俊幸 議員
土子 浩正 議員
栗原 繁 副議長



(左から)
土子 浩正 議員、貝塚 俊幸 議員、鈴木 裕 議員、
宮内 守 議長、栗原 繁 副議長

今後ますますのご活躍を
お祈り申し上げます。

委員会レポート

所管事務調査

経済建設委員会

期日：4月17日

委員長：伊勢山 仙寿

建設部都市建設課より、令和8年度に実施する8事業31路線についての事業概要について説明を受けました。その後、麻生地区1か所、北浦地区2か所、玉造地区2か所の現地視察を行い、現状の確認をしました。



総務委員会

期日：6月26日

委員長：小野瀬 忠利

企画部魅力発信課より、ふるさと応援寄附金に関する実績、経費、充当事業、今後の国の動向などの説明を受け、委託業者であるまちづくり推進機構にて現在の状況等を確認しました。

■寄附金実績

令和7年度 9億3,005万円

■充当事業

未来を担うこどもを育む事業 他3事業



広報委員会

期日：4月27日～28日

委員長：鈴木 裕

■議会の広報広聴について（福島県福島市）

福島市においては、議会広報を通じた市民との関わりを深める取組が行われていました。議会だよりでは、市民が議会活動を身近に感じられるよう、地元高校写真部との連携や図表を活用したデザインの採用などが行われ、アンケートを通じて市民の意見を積極的に取り入れる仕組みも構築しています。さらに、新議事堂のオープンを契機に親子向けの議場体験ツアーを開催、また、議会傍聴を促進する傍聴パスポートの配布を実施するなど、市民の議会活動への理解と関心を高める取組を推進していました。



■議会の広報広聴について（福島県会津美里町）

会津美里町は、対話型の広聴活動を重視し、議会と町民との距離を縮めるための施策が行われていました。議会だよりの編集では、議会モニター制度を活用し、市民の意見を取り入れた紙面づくりの改善を図るなど、市民目線の広報活動を実現しています。意見交換会「議員としゃべろうミサトーク」では、議員全員が参加し、住民の声を直接的に政策等に反映させる仕組みが機能していました。さらに、地元高校生との意見交換会も実施し、政治参加意識の醸成や若い世代の新しい視点を町政に取り入れる場として活用されていました。対話型活動を通じて議会との距離を縮める取組が際立っていました。



経済建設委員会

期日：5月12日～13日

委員長：伊勢山 仙寿

■6次産業化 及び ワイン特区について（長野県東御市）

東御市は気候や土壌を生かし、ワイン産業を核とした地域活性化を進めています。養蚕業が衰退した農地を再整備して大規模なワイン用ぶどう畑を造成し、行政が基盤整備や醸造施設・交流拠点「ワインテラス御堂」を整備し観光振興や交流人口拡大につなげています。生食用ぶどうと異なる栽培法やワイナリー整備、新規就農者支援により農業・加工・販売を一体化した6次産業化を推進しています。特に「やる気のある担い手」を重視し、地域と行政が連携して地域課題に対応することで、地域ブランドの確立と産業振興につなげている点が印象的でした。



■商工業の活性化について（栃木県芳賀町）

芳賀町は早期に都市計画を定め、昭和55年頃から工業団地を造成・分譲し、本田技研関連を中心に約110社を誘致しました。企業立地による雇用創出や税収増により、人口減少が進む中でも若い世代の転入増加につながっていました。近年はLRT（次世代型路面電車システム）導入で交通利便性が向上し地域経済の波及効果が期待される一方、既存バス路線の廃止や利用者伸び悩みといった課題も顕在化し、デマンド交通やAIオンデマンドなどによる公共交通の再編に取り組んでいました。企業と行政の協働で継続的なまちづくりを進める姿勢が非常に参考となりました。



ちょっとひと言!!

市民の声



皆様のご意見は各委員会に伝え、
今後の市政へと活かしていきます!

霞ヶ浦湖畔をきれいに

毎朝の霞ヶ浦沿いの散歩コース。霞ヶ浦越しに筑波山がきれいだ。季節ごとに色を変える水と山の景色は本当に素晴らしい。毎日、見ていても飽きない。時々、砂浜にテントを張ったり、バーベキューをしたりする人がいる。最近、感じることは、バーベキューの網やペットボトル等、ゴミの散乱が目立つことだ。これからは花火の残骸も加わると思う。キャンプやバーベキューを禁止するのは、難しいと思うので、モラルの向上を願う。(60代女性)

必要に応じた状況報告について

なめがた地域医療センターの存続について、市長の公約で期待していますが、今のところなんの広報もありません。病院がどうなるか、すぐには結論が出ないと思いますが私達高齢者は非常に待ち望んでいます。状況報告を早目をお願いしたいと思います。また先日、突然の停電がありましたが(一部の地域)いったい何で停電しているのか、復旧は何時頃になるのか不安な時間を過ごしました。防災無線での状況連絡がほしかったです。(70代女性)



行方市の野菜たち

農産物について違う視点からのPRを

行方市の主要農産物と言えばサツマイモですが、行方市では80品目以上の農産物が作られていること、美明豚や、沖洲のタマネギ、レンコン、イチゴ、トマト、ネギ、マンゴーなどバラエティーに富んだ誇れる農産物がたくさんあることを知りました。サツマイモの認知度は上がってきたと思うので、道の駅や地元の飲食店に地場産品をたくさん用いた名物メニュー開発などを斡旋し、他の品目のPRにも力を入れてほしいと思います。(40代男性)

議会トピックス

次の定例会は「令和8年 第3回 定例会」
9月3日(木) 開会の予定です。

○詳細は、市議会ホームページでご案内しています。

<https://www.city.namegata.ibaraki.jp/page/dir000067.html>

行方市議会

検索



○ご不明な点は、議会事務局(☎0299-55-0111)
へお問い合わせください。

広報委員会

委員長	鈴木	裕
副委員長	宮崎	和洋
委員	岡田	晴雄
//	貝塚	俊幸
//	阿部	孝太郎
//	高野	市郎

議会だよりの
ご意見・ご感想を
お待ちしております。



～議会日誌～

4月

10日 広報委員会
17日 経済建設委員会
21日 議会運営委員会 全員協議会
27日～28日 広報委員会行政視察

5月

1日 議会運営委員会
第2回臨時会
総務委員会 教育厚生委員会
予算決算常任委員会
全員協議会
12日～13日 経済建設委員会行政視察
22日 議会運営委員会
全員協議会

6月

1日 議会運営委員会
令和8年第2回定例会(開会)
広報委員会
3日 本会議(一般質問)
4日 本会議(一般質問)
議会運営委員会 全員協議会
8日 本会議
議会運営委員会 全員協議会
9日 総務委員会
10日 教育厚生委員会
12日 予算決算常任委員会
議会運営委員会 全員協議会
18日 議会運営委員会 全員協議会
予算決算常任委員会
令和8年第2回定例会(閉会)
24日～25日 教育厚生委員会行政視察
26日 総務委員会